

画論[®] 27th The Best Image

Canon

キヤノンメディカルシステムズ株式会社

12月15日に東京キヤノン本社で開催された、キヤノンメディカルシステムズ主催の「画論 27th The Best Image Aquilion ONE 部門」にて、テクニカル賞を受賞させていただきました。

この「画論」というのは、画像診断技術の発展と医療への貢献を目的とし、診断・治療に必要な画像のクオリティはもとより、被検者へのメリット、撮影・処理技術の工夫等、臨床的価値（クリニカルバリュー）を総合的に判断し、「最良のイメージ（画像）」を選定するというもので、「画像」を「論ずる」という意味が込められています。

全国から応募されたCT、MRI、超音波の画像を、各部門別に画像診断のプロフェッショナルの先生方に審査していただき、一次・二次・三次審査を通過した施設が一堂に会し、発表・ディスカッションを経て、最終審査が行われます。

今回、受賞した臨床画像は「Excessive Dynamic Airway Collapse(EDAC)疑い」というタイトルで胸部の画像です。当院のCT装置『Aquilion ONE ViSION』を使用しています。

自然呼吸下で4D撮影を行う際に、肺野内に関心領域を設けリアルタイムに呼吸状態をモニタリングすることでEDACの診断に必要な気道委縮の程度を評価できている点、肺の動態評価に必要な撮影呼吸位相の決定に有用である点が評価され受賞いたしました。

今後も患者様の診断に役立つ画像を提供するため、日々、技術の向上に努めてまいります。

臨床画像

